電気機器

# 富士通（6702-東証プライム）

Sample

■ 今 24.3 期業績予想は下方修正になったが、クラウドサービス「ユーバンス」を含むITサービスを軸に今下期以降は業績回復局面を迎える可能性が高まったことや、情報サービス主要株の平均的な割安感があることなどが同社株の支援材料になろう。

**投資判断：B+→A**

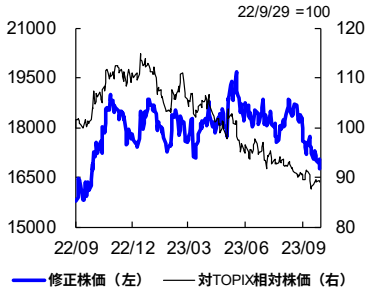
**目標株価：22,000 円**

**（前回：20,000 円）**

| | | |
|---|---|---|
| 株 価 | (10/26) | 16,760円 |
| 52週高値 | (23/06/14) | 19,780円 |
| 52週安値 | (23/10/24) | 16,570円 |
| 時価総額 | | 34,712億円 |
| PER(24.3予) | | 15.2倍 |
| PER(25.3予) | | 14.0倍 |
| PBR(23.3実) | | 2.0倍 |
| ROE(23.3実) | | 13.5% |
| 配当利回り(24.3予) | | 1.55% |
| 単元株数 | | 100株 |

（予）は岩井コスモ予想

投資調査部 シニアアナリスト
川崎　朝映




岩井コスモ作成

**会社概要：**

同社は IT サービスに強みを持つ総合エレクトロニクス大手企業。

**ESG**：MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数、MSCI 日本株女性活躍指数、FTSE ブロッサムジャパン指数。

## 投資判断：A へ引き上げ

半導体部品関連の悪化で今 24.3 期業績予想は下方修正になったが、クラウドサービス「ユーバンス」を含む IT サービスを軸に今下期以降は業績回復局面を迎える可能性が高まったことや、情報サービス主要株の平均的な今期予想 PER23 倍程度と比較して今期予想 PER で約 15 倍と算出出来る現在の同社株に割安感があることなどが同社株の支援材料になると考えて、当面の目標株価を 22,000 円（今 24.3 期予想 PER で約 20 倍）、投資判断を A へ共に引き上げる。

### ■半導体部品関連の悪化で今 24.3 期業績予想は下方修正になったが、クラウドサービス「ユーバンス」を含むITサービス軸に下期は回復へ

上期は売上収益が前年同期比 0.4%増の 1 兆 7,119 億円、営業利益は同 56%減の 448 億円。半導体部品関連収益（デバイスソリューション事業）が悪化したことから同社は今 24.3 期業績予想の下方修正を発表し、修正後の今期の売上収益予想は前期比 3%増の 3 兆 8,100 億円、営業利益予想は同 5%減の 3,200 億円となった（前回予想（売上収益 3 兆 8,600 億円、営業利益 3,400 億円）。

今期業績予想は下方修正になったものの、今下期以降は業績回復局面を迎える可能性が高い。同社の主力事業である IT サービス（サービスソリューション（SS）事業）の上期は売上収益が前年同期比 9%増の高 9,841 億円、調整後営業利益は同 3.3 倍の 634 億円と好調。DX（デジタルトランスフォーメーション）に取り組む企業の IT 投資需要を背景に基幹業務システムのモダナイゼーション（刷新）に関わるシステム構築や気候変動や脱炭素を IT で対応するためコンサルティング等が伸び、成長ドライバとするクラウドサービスのユーバンス（Fujitsu Uvance）の上期は前年同期比 63%増の 1,537 億円と伸長。SS 事業の上期の国内受注高は前年同期比 18%増と増加。

### ■ユーバンスを核に中期的な増益が期待できよう

同社が成長ドライバとするユーバンスは社会課題の解決を目指すことを目的として米セールスフォースなどの業務ソフトや温暖化ガス排出量を把握する製造業向けシステムなどの自社サービスをクラウド経由で提供し継続課金で収益を得る IT サービスで利用企業が増えるほど採算が上向く。中期計画ではユーバンスを核に調整後営業利益を 23.3 期の 3,200 億円から 26.3 期に 5,000 億円へ 1.6 倍の拡大を目指しており、同社の中期的な増益が期待出来よう。

[連結業績]

| 決算期 | | 売上収益（百万円） | 伸び率（%） | 営業利益（百万円） | 伸び率（%） | 税引前利益（百万円） | 伸び率（%） | 当期利益（百万円） | 伸び率（%） | 1株当たり利益(円) | 配当(円) | 1株当たり純資産(円) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2022/3 | 実　績 | 3,586,839 | -0 | 219,201 | -18 | 239,986 | -18 | 182,691 | -10 | 924.2 | 220.0 | 8,094.7 |
| 2023/3 | 実　績 | 3,713,767 | 4 | 335,614 | 53 | 371,876 | 55 | 215,182 | 18 | 1,107.6 | 240.0 | 8,425.4 |
| 2024/3 | 予 | 3,810,000 | 3 | 320,000 | -5 | 355,000 | -5 | 208,000 | -3 | 1,103.8 | 260.0 | — |
| | 会社予 | 3,810,000 | 3 | 320,000 | -5 | — | — | 208,000 | -3 | 1,103.8 | 260.0 | — |
| 2025/3 | 予 | 4,000,000 | 5 | 380,000 | 19 | 385,000 | 8 | 225,000 | 8 | 1,194.0 | 280.0 | — |

※予は岩井コスモ証券予想。国際会計基準（IFRS）。会社予想の1株当たり利益は直近の普通株発行済株式数（自己株式を除く）を使用して岩井コスモ証券で算出。

本資料は、投資判断の参考となる情報の提供のみを目的としたもので、投資勧誘を目的としておりません。また、本資料の情報の正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に掲載された意見、予測等は、作成日における判断に基づいており、今後、予告なく変わる場合があります。株式投資は、株価の変動リスク、発行会社の信用リスク等のリスクがあります。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。このほか、巻末に本資料の利用に関する重要な開示事項及び留意事項を掲載していますのでご覧ください。

Sample

**■金融商品取引法に基づく表示事項**

**商号等　　岩井コスモ証券株式会社　金融商品取引業者　近畿財務局長（金商）第 15 号**

**加入協会　日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会**

**■手数料等・リスクについて**

**○国内株式**

**株式の売買取引には、約定代金に対して以下の委託手数料が必要となります。**

| | | |
|---|---|---|
| 対面取引のお客様 | 約定代金218千円以下の場合：約定代金の最大1.9996%(税込)<br>約定代金218千円超の場合：約定代金の最大1.265%(税込) | |
| コール取引のお客様 | 約定代金444千円以下の場合：約定代金の最大10.9996%(税込)<br>約定代金444千円超の場合：約定代金の最大0.6204%(税込) | |
| ネット取引のお客様 | アクティブコース(1日定額制) | 約定代金124百万円超の場合 110,000円(税込) |
| | スタンダードコース(1約定ごとの手数料) | 現物取引は約定代金240百万円超の場合 27,500円(税込)<br>信用取引は約定代金500万円超の場合 1,650円(税込) |
| | マンスリーコース(1ヶ月定額制) | 現物取引は100回コース 22,000円(税込)<br>信用取引は信用限定1,000回コース 55,000円(税込) |

**○外国株式**

- **国内店頭取引：購入対価のみのお支払い、または売却対価のみのお受取りとなりますので、別途の手数料は必要ありません。なお、当社が提示する取引価格は、原則、現地金融商品市場における取引価格等を参照して、合理的かつ適正な方法で算出した基準価格をもとに 2.5%相当額を加減した価格としています。**
- **海外委託取引：「国内取次手数料」と各取引所との決済関係などに伴う「現地諸費用」がかかります。**
- **国内取次手数料　※ネット非取扱い米国株式および米国株式以外の外国株式は、対面・コール取引の手数料率が適用されます。**

| 対面・コール取引のお客様 | | ネット取引(ネット取扱い米国株式)のお客様 | |
|---|---|---|---|
| 約定代金2.5万円以下 | 約定代金の11.0%(税込) | インターネット取引 | 約定代金の0.44%(税込)<br>※上限手数料22米ドル |
| 約定代金2.5万円超 | 約定代金の1.32%(税込)<br>※取次手数料が2,750円に満たない場合は2,750円(税込) | 電話取引 | 約定代金の1.32%(税込) |

- **現地諸費用**
  **外国取引に係る現地諸費用の額は、その時々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。**
- **「外国証券取引口座」を開設されていない場合は、口座開設が必要となります。**

**○金融商品毎に手数料等が異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書またはお客様向け資料等をよくお読みください。**

**株式投資を行う場合は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者の信用状況（財務・経営状況含む）の悪化等それらに関する外部評価の変化等により損失が生じるおそれ（元本欠損リスク）があります。信用取引を行う場合は、委託保証金を担保として差し入れていただきます。委託保証金は、売買代金の 30%以上で、かつ 50 万円以上（ネット取引は、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上）が必要です。信用取引を行う場合は、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がお客様の差し入れた委託保証金の額を上回るおそれ（元本超過損リスク）があります。非上場債券（国債、地方債、政府保証債、社債）を当社が相手方となりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外国債券は、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。**

本資料は、投資判断の参考となる情報の提供のみを目的としたもので、投資勧誘を目的としておりません。また、本資料の情報の正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に掲載された意見、予測等は、作成日における判断に基づいており、今後、予告なく変わる場合があります。株式投資は、株価の変動リスク、発行会社の信用リスク等のリスクがあります。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。このほか、巻末に本資料の利用に関する重要な開示事項及び留意事項を掲載していますのでご覧ください。

■投資判断の定義について

A　今後半年以内に株価パフォーマンスが TOPIX を 15%程度以上上回ると予想

B＋　今後半年以内に株価パフォーマンスが TOPIX を 5～15%程度上回ると予想

B　今後半年以内に株価パフォーマンスが TOPIX を 5%以内で推移すると予想

B－　今後半年以内に株価パフォーマンスが TOPIX を 5～15%程度下回ると予想

C　今後半年以内に株価パフォーマンスが TOPIX を 15%程度以上下回ると予想

NR　レーティング未付与

Sample

■株価指標について

連結決算を行っている企業については、特に断りがない限り連結ベースを使用。

PER=株価／1 株当たり利益

PBR=株価／1 株当たり純資産

ROE=当期利益／株主資本

■留意事項

本資料は情報の提供のみを目的としたもので、投資勧誘を目的としておりません。本資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて岩井コスモ証券が作成したものですが、その正確性・完全性などを保証するものではありません。また掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なく変わる場合があります。株式には、株価変動により、損失が生じるおそれがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料に基づき投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、岩井コスモ証券は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。

本資料に記載された銘柄の証券について、岩井コスモ証券では買い持ちまたは売り持ちのポジションを有している場合があり、今後自己勘定で売買を行うことがあります。また、岩井コスモ証券の役職員が買い持ちしている場合があります。

本資料は岩井コスモ証券の著作物であり、当社の事前の承諾なく、本資料の全部または一部を引用または複製、転送などを行うことを禁じます。

「プラスネット」口座を開設することで、投資調査部アナリストが作成したアナリスト銘柄情報などのレポートを当社ホームページでご覧いただけます。詳しくは担当者にお尋ねください。

岩井コスモ証券株式会社　投資調査部

〒103-8207 東京都中央区日本橋茅場町 1－7－3

本資料は、投資判断の参考となる情報の提供のみを目的としたもので、投資勧誘を目的としておりません。また、本資料の情報の正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に掲載された意見、予測等は、作成日における判断に基づいており、今後、予告なく変わる場合があります。株式投資は、株価の変動リスク、発行会社の信用リスク等のリスクがあります。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。このほか、巻末に本資料の利用に関する重要な開示事項及び留意事項を掲載していますのでご覧ください。